

KURFC

グラウンド計画について

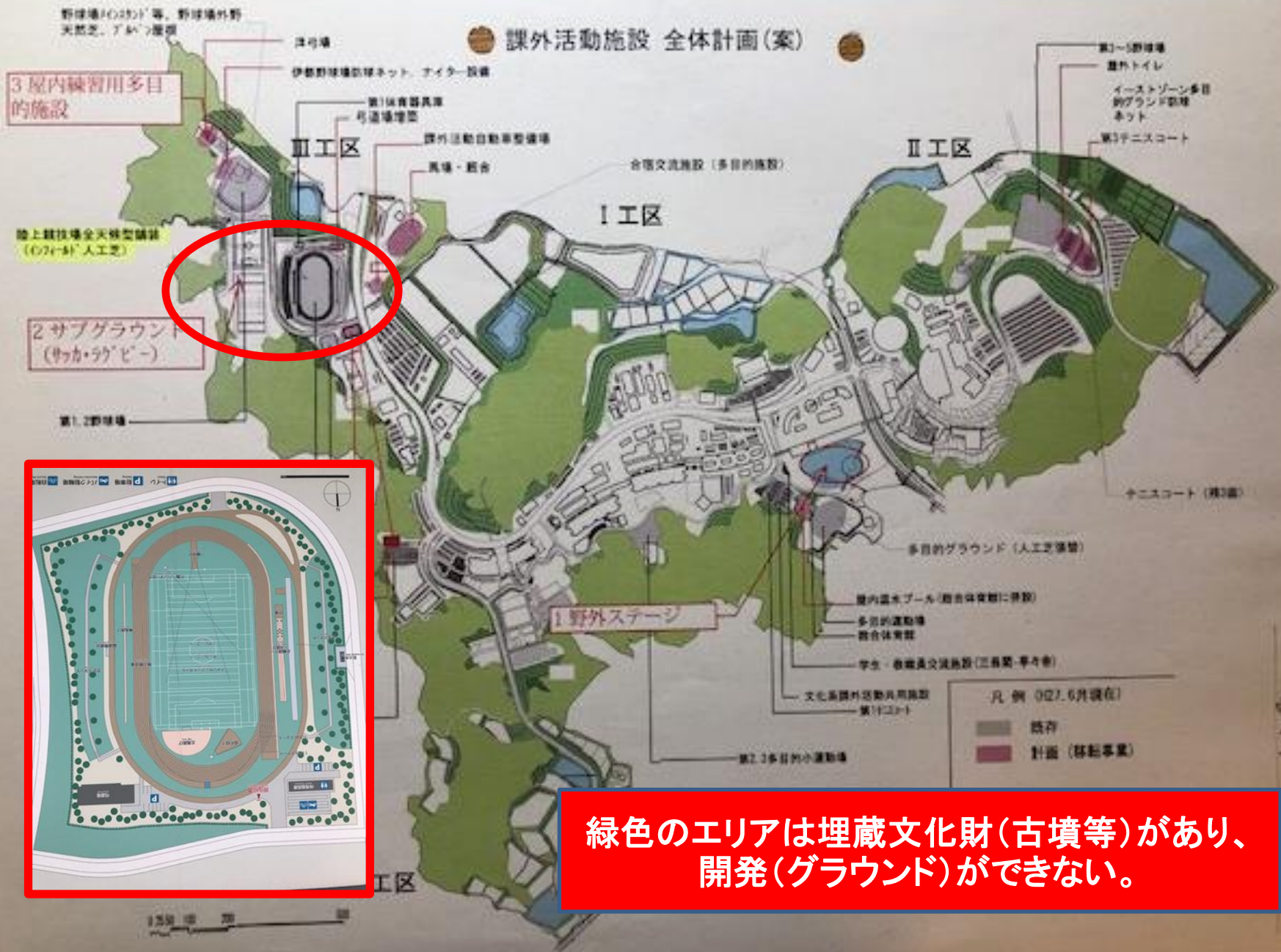
<https://wide.zoom.us/j/93768299871?pwd=WW1XTjBEYXlaWDBzNTE1S2ZjeTd1Zz09>
ミーティングID: 937 6829 9871
パスワード: 465753

昭和63年卒 大津明生

1、現在の練習環境



課外活動施設 全体計画(案)



3 屋内練習用多目的施設

陸上競技場全天候型舗装 (O.P.T.人工芝)

2 サブグラウンド (サッカー・ラグビー)



緑色のエリアは埋蔵文化財(古墳等)があり、開発(グラウンド)ができない。

資料 ⑤

安全対策 ※インゴールに縁石



貝塚グラウンド











2、2019年の現グラウンドに関する動き

- ①現グラウンド改修に関する協議(九大施設部)
 - ・トラック縁石の安全対策
 - ・試合が出来る寸法の確保等

⇒2020年9月より工事着工

来年5月に人工芝による工事完了予定

⇒その間の練習場はキャンパス内、
多目的グラウンドを予定(9月～?)



②専用グラウンドの用地検討

A: 現伊都キャンパス内の面積確保用地のヒアリング
⇒ 現グラウンド横の敷地以外なし

B: 福岡市、糸島市へ可能用地のヒアリング

今津運動公園: 天然芝のため使用制限あり ⇒ **×**

糸島他エリアの計画用途変更および道路整備 ⇒ **×**

C: 筑紫キャンパス、医学部グラウンド(土)

⇒ 伊都キャンパスとの距離(現役ヒアリング) ⇒ **×**

⇒ **A案で専用グラウンドの申入れを久保総長へ(3.13)**

今後具体的に協議を進めていく



3、2025年に向けての課題

◆グラウンド整備タスクフォース・・・設置期間:2026年まで

- ①専用グラウンドの必要性を、部内意見と目標設定を明確にする。
- ②計画推進の部会メンバーを招集し、情報共有・発信を行う。
- ③他部と連携しラグビー他体育部、サークルと大学の方針へのアプローチを行う。(大学の施設となる為、このプロセスは必要)
- ④現総合グラウンドの改修についてラグビー場として適格性、安全性の確保を継続し要請する。
- ⑤今年度に方向性を示し、マスタースケジュール(工程)し、維持管理の費用等について大学および関係者と協議を行う。

※現グラウンドの天然芝の管理問題他

- ⑥大学交渉および資金確保の為のツール(ビデオ動画等)を制作する。
- ・学長、九大事務当局(学生支援課、施設課など)、並びに関係者に対し、実現に向け働きかけを行う。
 - ・活動をマスメディア関係OBとも連携し、手段を検討する。
- ⑦必要な**資金収集手段を構築**する。
- ⑧建設後のグラウンドについては、**地域との共生への活用策**を検討する。
(グラウンドの有効利用についても行政他、協力関係者と調整が必要)
- ⑨グラウンドに関係する**協力業者、スポンサー、研究等**の関係者との連携を検討し、資金および運営協力を行う。
- ⑩専用グラウンド建設は、100周年事業の重点目標として取り組む。
- ⑪その他専用グラウンド建設実現に関する活動

参考資料)

詳細は下記資料参照。

- 各関係機関、打合せ議事録
(メーリングリストで送付)
- 令和2年5月部報 ※ホームページ掲載
【ラグビー専用グラウンドに向けた取り組み】

4、今後の活動に向けて

①グラウンド分科会のメンバー

現在のメンバー

- ・尾宮幹事長：OB会の全体管理
- ・松隈部長：大学関係調整
- ・大野幹事：100周年事業

(檜原元主務、芸工大学院1年)

⇒新協力メンバー募集！！！！

メールもしくはLINE(携帯)へ連絡ください。